



東久留米市立久留米中学校

久留米中だより

令和7年1月8日
〒203-0052
東久留米市幸町5-9-11
TEL 042 (471) 0030
FAX 042 (472) 7994



教育目標 「知性を高める 心を豊かにする 体を鍛える」

令和6年度 学校関係者評価まとめ

東久留米市立久留米中学校 校長 木下信久

学校関係者評価へのご協力ありがとうございました。ご依頼当初は回答率が低かったため、度重なる回答依頼をLINEや依頼文を通じて行わせていただき、申し訳ございませんでした。おかげさまで、342人の保護者の皆さまにご回答いただき、81%の回答率となりました。保護者の皆さまから頂戴したご意見を真摯に受け止め、今後の学校経営に活かしてまいります。

以下は、各質問項目に対して、生徒と保護者の皆さまの捉え方を比較できるように示しています。いただいたご意見や要望の実現へ向け、本校として新たな挑戦を企画してまいりますので、保護者の皆さまや地域の皆さまのご協力、よろしくお願いいたします。生徒の健全育成、学力向上等に向け、共に歩んでまいりましょう。

○実施時期 令和6年11月8日から11月26日まで

*本表には掲載しておりませんが、多くの励ましの言葉や感謝の言葉もいただき、大変ありがたく思います。改善しなければならない点もございますが、生徒のために教職員一同、尽力しておりますのでご理解いただけると幸いです。

4:当てはまる 3:まあまあ当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない (質問項目16・17 4:ほぼ毎日 3:週3回以上 2:週1回程度 1:活用なし)

No.	保護者	生徒	対象	評価				肯定	否定	保護者	生徒
				4	3	2	1				
1	お子様の学校生活は、全体として満足できるものである。	久留米中学校での学校生活は、全体として満足している。	対象	4	3	2	1	肯定	否定		
			保護者	32.9%	59.2%	6.1%	1.7%	92.1%	7.9%		
			生徒	38.1%	54.0%	5.7%	2.2%	92.1%	7.9%		
<p>要望:この調査においては、取組を把握していない項目もあるので、「分からない」の回答を作ってほしい(複数件) ⇒ 保護者の皆さまが、各質問項目に対して肯定的に捉えているのか否定的に捉えているのか把握させていただきたく、「分からない」の項目は設定しませんでした。次年度に向けて、検討いたします。</p> <p>要望:子供の学校での様子など、気になることがあれば積極的に情報提供していただきたい ⇒ ご家庭への連絡ができるように努めます。心配なことなどがありましたら、いつでもご相談ください。</p> <p>要望:美術室にエアコンをつけてほしい ⇒ 美術室に限らず、エアコンが付いていない教室については市に要望として伝えてあります。ただし、市の予算として厳しい現状も聞いております。今年度、校内予算を駆使して組み換え、美術室に冷風機を1台設置しております。</p> <p>要望:部活動終わりの生徒が黒目川の遊歩道の信号のない橋の付近で話をしている ⇒ 学校では、下校時間を厳守し、自宅にまっすぐ帰るように指導を繰り返しています。地域や保護者の方々にもこのことをご理解いただき、地域の子供として共育していただければと思います。ご協力をお願いします。</p> <p>要望:正門の外の通路が狭い。広くなると良い ⇒ 本校の考えで解決できるものではありません。今後も、毎月の安全指導等を通じて、生徒には注意喚起を継続してまいります。</p> <p>要望:校舎の老朽化が進んでおり、トイレや校内のリフォームを早急に進めてほしい ⇒ 市として計画的に実行すべきものと捉えております。市議会での決定事項等がありましたら、適時、情報提供してまいります。</p> <p>要望:このアンケートも無記名でよいのでは ⇒ 内容に応じて、個別に状況を確認させていただき、対応をすることができるように記名式としております、ご理解ください。</p>											
2	学校は、生徒に自他を大切に、偏見やいじめを許さない指導をしている。	先生は、生徒に、自他を大切に、偏見やいじめを許さない指導をしている。	対象	4	3	2	1	肯定	否定		
			保護者	31.8%	60.9%	6.1%	1.2%	92.7%	7.3%		
			生徒	51.1%	41.9%	4.4%	2.5%	93.0%	7.0%		
<p>要望:教員の生徒への指導に関する個別のご指摘 ⇒ お名前を頂戴しておりますので、お一人ずつご連絡をさせていただきました。生徒の人権を尊重し、生徒に伝わる指導を粘り強く続けるように努めてまいります。</p> <p>要望:今年度から生徒に敬称を付ける方針になりましたが、呼び捨てされることに親密さを感じていたので、一律にする必要はないのでは ⇒ 1人一人の生徒の人権を尊重するために、学校生活において敬称を付けることは、今後も推奨してまいります。ただし、ご指摘のような状況も理解しておりますので、個別にご相談ください。また、部活動の際に、敬称を付けないこともあります。部活動の特性等もご理解いただきたいと思います。</p> <p>要望:状況をしっかりと把握したうえで叱るなど、生徒に寄り添った対応してほしい ⇒ 叱ることが必要な場面であっても、状況をしっかりと把握した上で指導をするように努めてまいります。</p>											
3	生徒を呼ぶ時に敬称を付けるなど、教員は生徒の人格を尊重している。	先生は、生徒を呼ぶ時に敬称を付けるなど、生徒の人格を尊重している。	対象	4	3	2	1	肯定	否定		
			保護者	53.9%	39.4%	5.8%	0.9%	93.3%	6.7%		
			生徒	41.0%	45.1%	11.4%	2.5%	86.0%	14.0%		
<p>要望:教員の生徒への指導に関する個別のご指摘 ⇒ お名前を頂戴しておりますので、お一人ずつご連絡をさせていただきました。生徒の人権を尊重し、生徒に伝わる指導を粘り強く続けるように努めてまいります。</p> <p>要望:今年度から生徒に敬称を付ける方針になりましたが、呼び捨てされることに親密さを感じていたので、一律にする必要はないのでは ⇒ 1人一人の生徒の人権を尊重するために、学校生活において敬称を付けることは、今後も推奨してまいります。ただし、ご指摘のような状況も理解しておりますので、個別にご相談ください。また、部活動の際に、敬称を付けないこともあります。部活動の特性等もご理解いただきたいと思います。</p> <p>要望:状況をしっかりと把握したうえで叱るなど、生徒に寄り添った対応してほしい ⇒ 叱ることが必要な場面であっても、状況をしっかりと把握した上で指導をするように努めてまいります。</p>											
4	教員は、生徒をほめ、良さを認め、自信をもって活動ができるように生徒を支えている。	先生は、生徒をほめ、良さを認め、自信をもって活動ができるように支えてくれている。	対象	4	3	2	1	肯定	否定		
			保護者	42.3%	47.2%	9.3%	1.2%	89.5%	10.5%		
			生徒	50.2%	42.5%	4.4%	2.9%	92.7%	7.3%		
<p>意見:子供の個性を尊重し、自己肯定感を高くしてほしい ⇒ 一人一人の生徒の個性を捉えつつ、保護者や地域の方々も協働しながら学校生活を通して自己肯定感を育むことができるよう努めてまいります。苦手なことにも挑戦したり、得意なことは更に伸ばしたりできるよう、生徒の良さを認め、自信をもって活動できるように生徒を支えてまいります。</p> <p>意見:子供の活躍を認め、自尊心を高めて欲しい ⇒ 教員の言動が大人の見本となるように努めてまいります。</p>											
5	学校では、生徒が安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。	先生は、生徒が安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。	対象	4	3	2	1	肯定	否定		
			保護者	37.3%	55.4%	5.8%	1.5%	92.7%	7.3%		
			生徒	50.2%	42.9%	5.4%	1.6%	93.0%	7.0%		
<p>要望:合唱コンクールを体育館ではなくホールで開催してほしい ⇒ 要望を実現できるように検討してまいります。</p> <p>要望:運動会の種目がリレー種目ばかりで足の遅い子には不利 ⇒ 次年度に向けて種目の検討してまいります。午前中での開催については、運動会のねらいを達成することに加え、熱中症対策にもつながりますので継続します。</p>											
6	学校行事は、生徒の学校生活が充実することにつながり、生徒の成長に役立っている。	学校行事は、学校生活が充実することにつながり、自分の成長に役立っている。	対象	4	3	2	1	肯定	否定		
			保護者	61.8%	35.6%	2.0%	0.6%	97.4%	2.6%		
			生徒	56.2%	37.5%	4.4%	1.9%	93.7%	6.3%		
<p>要望:合唱コンクールを体育館ではなくホールで開催してほしい ⇒ 要望を実現できるように検討してまいります。</p> <p>要望:運動会の種目がリレー種目ばかりで足の遅い子には不利 ⇒ 次年度に向けて種目の検討してまいります。午前中での開催については、運動会のねらいを達成することに加え、熱中症対策にもつながりますので継続します。</p>											

	保護者	生徒	対象	4 3 2 1				肯定	否定	
				4	3	2	1			
7	学校は、不登校に対して関係機関等と連携し、早期対応に向けて取り組んでいる。		保護者	24.5%	60.3%	12.8%	2.3%	84.8%	15.2%	
			生徒							

要望:学校をもっと魅力的で明るくし、先生たちも率先して誉め言葉や優しい言葉を使うなどの姿勢が見えてくるとよい ⇒ 不登校を未然に防止するためには、魅力的な学校づくりが欠かせません。生徒に望ましい言語環境を求めるだけでなく、教員が身近な大人の見本となるように努めてまいります。
 要望:不登校になった際、学校からの提案などがなく悩んだ ⇒ 休みが連続した場合に、状況を把握し、ご相談に応じることができるよう努めてまいります。

	保護者	生徒	対象	4 3 2 1				肯定	否定	
				4	3	2	1			
8	学校は、いじめ未然防止に向けて、何がいじめなのかを生徒に理解させるとともに、生徒が主体となった取組を行っている。	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	保護者	21.9%	63.8%	10.8%	3.5%	85.7%	14.3%	
			生徒	78.1%	19.0%	1.6%	1.3%	97.1%	2.9%	

要望:いじめ対策など、保護者に伝わるものはなかった。道徳教育やSNS使用の注意に力を入れても良い ⇒ 生徒会が中心となり、各委員会がいじめ防止に向けた取組を独自に考えて活動しております。また、いじめ防止に向けた道徳授業や、SNS利用に関するセーフティ教室も開催しております。学校ブログを通じて、毎日の状況も発信しておりますのでご確認ください。ご意見をいただいたように、生徒自身がいじめ対策が講じられている、と感じられる取組を継続してまいります。

	保護者	生徒	対象	4 3 2 1				肯定	否定	
				4	3	2	1			
9	学校は、いじめ発見時に生徒への指導及び保護者への連絡を迅速かつ丁寧に行っている。	先生は、いじめが発生した時に、すぐに丁寧に対応してくれていますか。	保護者	26.5%	62.4%	7.0%	4.1%	88.9%	11.1%	
			生徒	52.7%	39.4%	5.1%	2.9%	92.1%	7.9%	

	保護者	生徒	対象	4 3 2 1				肯定	否定	
				4	3	2	1			
10	生徒は、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。	人が困っている時には、進んで助けていますか。	保護者	33.5%	60.6%	4.7%	1.2%	94.2%	5.8%	
			生徒	45.4%	47.6%	5.7%	1.3%	93.0%	7.0%	

	保護者	生徒	対象	4 3 2 1				肯定	否定	
				4	3	2	1			
11	生徒は、日常の学校生活を通して、挨拶することが身に付いている。	日常の学校生活を通して、あいさつすることが身に付いていますか。	保護者	33.2%	58.0%	7.6%	1.2%	91.3%	8.7%	
			生徒	57.5%	39.0%	1.9%	1.6%	96.5%	3.5%	

	保護者	生徒	対象	4 3 2 1				肯定	否定	
				4	3	2	1			
12	生徒は、学校生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ、健康な生活を送る力が育まれている。	運動やスポーツをすることが好きですか。	保護者	40.5%	48.4%	10.2%	0.9%	88.9%	11.1%	
			生徒	48.3%	30.5%	13.0%	8.3%	78.7%	21.3%	

要望:11月からの冬季部活動の30分短縮は必要ない ⇒ 安全・安心に生徒が家庭に帰ることを優先に考えています。校庭での部活動は暗さに加えて寒さもあります。短時間で充実した活動になるよう工夫します。
 要望:ポロシャツの導入 ⇒ 生徒会役員選挙の公約で「ポロシャツの導入」が掲げられました。意見を尊重し、現在、生徒会役員が中心になり、導入に向けた取組を始めています。
 要望:体育のグループ分けて相談しても改善されなかった ⇒ 習熟度別に自己申告による希望制でチーム編成を行いました。今後も、生徒の意見も聞きながらチーム編成をしてまいります。
 要望:成績が落ちないように、無理をして実技に参加している。別の課題などを出す配慮が欲しい ⇒ 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価をしています。原則として技能の評価は難しいですが、他の観点は評価をしています。教科担任にもご確認ください。
 要望:体育が好きになるようにしてほしい ⇒ 生徒全員が体育が好きになるような授業を心がけています。得意な子供も得意な子供も好きになるように努めてまいります。
 要望:部活動の再登校を無くしてほしい ⇒ 熱中症予防や活動時間の確保の観点で、極力、再登校はしない方向で調整していますが、職員会議などで教職員が生徒に付くことができない場面で、子供だけで待機させることは安全の確保の観点から難しいです。このような場面で、地域の方や保護者の方のご協力得られるとよいと考えています。検討して参りますので、その際はご協力ください。
 要望:体育着の半袖の下のインナーを着るか着ないかは本人の自由にさせてほしい ⇒ 本人の意思で選択してください。
 要望:部活動の見学をもう少し積極的にやってほしい ⇒ いつでもご参観ください。見学について事前にご相談いただいても構いません。
 意見:部活動の指導について疑問がある。 ⇒ 部員に活動方針の再確認を行い、活動中も生徒が理解できるように努めてまいります。いつでもご相談ください。

	保護者	生徒	対象	4 3 2 1				肯定	否定	
				4	3	2	1			
13		朝食を毎日食べていますか。	保護者							
			生徒	69.5%	21.3%	4.4%	4.8%	90.8%	9.2%	

要望:スクールランチについて改善して欲しい ⇒ 本市教育委員会での決定事項ですので、本校として改善できるものではございません。ただし、保護者の意見は適切に市教育委員会学務課に伝えてまいります。現在、本市教育委員会では、汁物をつけた温かいスクールランチの提供に向け、準備を重ねていると聞いております。先日開催した試食会では参加した皆さまから肯定的な意見もたくさんいただきました。

	保護者	生徒	対象	4 3 2 1				肯定	否定	
				4	3	2	1			
14	生徒は、学校の授業を通して、分かることやできることが増えている。	学校での授業を通して、分かることやできることが増えていますか。	保護者	33.8%	50.4%	13.7%	2.0%	84.3%	15.7%	
			生徒	49.5%	43.8%	5.4%	1.3%	93.3%	6.7%	

要望:定期考査の問題や解答用紙の不備 ⇒ 定期考査の問題及び解答用紙を作成した後は、作成者が一度問題を解き、解答用紙に記載することを徹底するとともに、ダブルチェックも行っています。
 要望:生徒が積極的にやる気を出せる効果的で魅力的な授業展開を模索してほしい ⇒ 個別最適な学び・協働的な学びの実現に向け、授業改善に努めてまいります。
 要望:令和5年度に卒業した子供の頃と比較し、タブレットでの宿題の分量が多く負担 ⇒ ICTを効果的に活用する力は、次代を担う子供たちに身に付けさせなければならない力であると捉えています。ICTを活用して、学校での授業と家庭学習とを連動させることにより、学力を高めたり、子供たちに求められる資質・能力を高めることが欠かせません。今後は更にタブレット型端末の活用を促進していきますので、分からないこと等は個別にご相談ください。

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
15	授業では、生徒の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれています。	先生は、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれていますか。	保護者	4	3	2	1	68.8%	31.2%	
			生徒	30.8%	53.3%	12.4%	3.5%	84.1%	15.9%	

問い:出席停止等の場合の対応 ⇒ 「学びの保障」の観点から、タブレット型端末を活用した授業配信を行っています。登校できるようになった後、学習状況を把握し、必要に応じて補習等の措置を講じますので、担任や教科担当にご相談ください。
 問い:定期考査が受けられなかった場合の対応 ⇒ 原則として、登校ができた際に別室等で定期考査を受けることができるようにしています。個々のケースもありますので、お気軽に学年までご相談ください。
 要望:定期テストの平均値が低い。学校全体で補習授業を取り入れては ⇒ 今年度は、各教科の授業で考査の対策を行ったり、放課後や昼休みに質問教室や補習も行っています。また、夏季休業中の小学校と連携した学習補充教室ボランティアやドリル教室を開催いたしました。このことを継続するとともに、今後は、生徒の学力向上等に向け、地域や保護者の方々のお力をお借りし、放課後等の学習教室を行いたいと考えております。ご協力をいただけると幸いです。

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
16	学校は、ICT機器及び一人一台のタブレット型端末を活用した授業を行っている。	生徒一人一人に配備されたタブレット型端末やICT機器を授業でどの程度活用しましたか。	保護者	4	3	2	1	99.1%	0.9%	
			生徒	38.7%	48.9%	11.1%	1.3%	98.7%	1.3%	

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
17	学校は、一人一台のタブレット型端末を活用した家庭における学習課題を提示している。	生徒一人一人に配備されたタブレット型端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか。	保護者	4	3	2	1	95.3%	4.7%	
			生徒	16.8%	40.6%	32.1%	10.5%	89.5%	10.5%	

*設問16・17については、令和6年度の目標値として、「単元ごとに1回はタブレット型端末を活用する」と設定したので、4・3・2は肯定的評価、1のみ否定的評価としました。
 問い:タブレット型端末を家でほとんど使用しないのに毎日持ち帰らせるのはなぜか ⇒ タブレット型端末を活用して持ち物の確認ができるようにしたり、計画的にタブレット型端末を活用した家庭学習の宿題を出すように努めてまいります。

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
18	学校は、生徒の学習状況を適正に評価している。	先生は、学習状況を適正に評価してくれていますか。	保護者	4	3	2	1	87.8%	12.2%	
			生徒	43.8%	48.3%	5.1%	2.9%	92.1%	7.9%	

問い:どのようにしたら評価が上がるのか ⇒ 今年度から、学期末の通知表配布後に、全学年全教科において評価・評定に関する生徒からの質問を受け付ける時間を確保しています。授業において、評価の説明も随時行っています。生徒個別の質問にも対応しますのでいつでもご相談ください。

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
19	学校は、生徒の学力向上に向け、近隣の小学校や地域等と協力的な教育活動を行っている。	/	保護者	4	3	2	1	85.7%	14.3%	
			生徒	/	/	/	/	/	/	

意見:小学校へ行って算数を教える取組がとても良い ⇒ 今後も継続できるように仕組みを整えてまいります。地域や保護者の方々のご協力を得ながら継続できる仕組みを考えております。ぜひご協力ください。

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
20	学校は、地域の教育環境(都立高校等)を生かし、教育内容の充実を図っている。	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	保護者	4	3	2	1	71.1%	28.9%	
			生徒	30.2%	48.6%	15.6%	5.7%	78.7%	21.3%	

今年度は、近隣の都立高校と学習面での連携ができなかったため、東田式パズル教室を開催いたしました。次年度に向けて、継続の方向で検討しております。本校生徒の学習面の支援ができるよう、地域や保護者、OB,OGの方々の協力を得て機会を設定できるように調整してまいります。

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
21	学校は、学校・学年により、学校ホームページ、マチコミメールなどで学校生活の様子を積極的に発信している。	学校は、学校・学年により、学校ホームページ、マチコミメールなどで学校生活の様子を積極的に発信している。	保護者	4	3	2	1	93.6%	6.4%	
			生徒	43.5%	41.6%	9.8%	5.1%	85.1%	14.9%	

5月中旬に学校ホームページを刷新し、「久留米中ブログ」を通じてほぼ毎日情報発信をしております。市役所が導入したLINEも活用し、今後もデジタルを通じた情報発信を強化してまいります。

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
22	学校は、教育活動に関するアンケート調査を行い、評価結果と、それに基づく改善策等を発信している。	/	保護者	4	3	2	1	90.1%	9.9%	
			生徒	/	/	/	/	/	/	

	保護者	生徒	対象	対象				肯定	否定	
				4	3	2	1			
23	学校は、生徒の声をよく聞き、相談に応じていますか。	先生は、生徒の声をよく聞き、相談に応じてくれますか。	保護者	4	3	2	1	86.9%	13.1%	
			生徒	49.2%	42.5%	5.4%	2.9%	91.7%	8.3%	

要望:年に2回の三者面談を1回は親との三者面談にしてほしい ⇒ 生徒の日頃の学校や家庭での様子を共有し、今後の学校生活等の目標を三者で共有するために行っています。大人だけで話したい場合は、別の機会も設けますので、いつでもご相談ください。
 要望:3年生の進路を決める面談は一人一人の時間を長くしてほしい ⇒ 検討します。個別の相談にも応じますので、ご遠慮なく担任にご相談ください。
 要望:部活動の予算立てを実情に合わせたものにしていただきたい ⇒ 市からの配当予算として部活動の費目はありませんが、消耗品費等を有効に活用できるように努めてまいります。

久留米中生の活躍(表彰)

○薬物乱用防止

標語の部

最優秀賞 2年

優秀賞 3年

ポスターの部

優秀賞 2年



優秀賞の作品

○人権尊重推進月間

作文部門

教育長賞 2年

優秀賞 2年

標語部門

優秀賞 1年

努力賞 1年

ポスター部門

優秀賞 2年

努力賞 2年



優秀賞の作品



努力賞の作品

○第74回 社会を明るくする運動

書画作品 感謝状

2年

2年

2年

2年

2年

○税の作文

3年

○税の標語

税務署長賞

3年

東久留米市商工会会長賞

3年

○第92回 全国 書画展覧会 書の部

特選 3年

特選 3年

特選 3年

特選 3年

特選 3年

特選 2年

特選 2年

特選 2年

特選 2年

特選 2年

特選 1年

○卓球部・冬季市内卓球大会

団体の部 第3位

久留米中学校 A チーム

男子2年個人の部 準優勝

2年

女子2年個人の部 準優勝

2年

男子1年個人の部 準優勝

1年

女子2年個人の部 第3位

2年

女子1年個人の部 第3位

1年